



# 富士山世界遺産センター南館ワークシート

## 富士信仰の歴史

2022.03.01

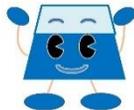
がっこう ねん ぐみ なまえ  
学校 年 組 名前

### てんじ 展示

みなみかん ふじしんこう れきし  
南館をめぐり、富士信仰の歴史について、ワークシートをしあげよう。

だいもん 第1問 「⑧富士山の女神」を見て、下の空欄にあてはまる言葉を書き入れよう。

- 富士山の神様は浅間神と呼ばれ、最古級の古い像を見ると、富士山の神様は(1) \_\_\_\_\_ であることが分かります。神と仏は同一であるとする神仏習合の時代、富士山の神様である浅間神は、仏様の世界では(2) \_\_\_\_\_ として表されています。その後、富士山の神様は(3) \_\_\_\_\_ に代わっていき、(3)は浅間神社でまつられています。



※1日本は古くから自然を神様として信仰する神道がありました。この神道が新しく大陸から伝わった仏教と一体となって、神様や仏様が一緒にまつられるようになりました。神仏習合といいます。

展示の木造浅間神像は、仏様と神様が一緒になった神仏習合の時代の珍しい像だよ。

だいもん 第2問 「⑨変わりゆく富士信仰」を見て、下の空欄にあてはまる言葉を書き入れよう。

- 信仰のめばえ：古代の噴火は神の(4) \_\_\_\_\_ と考えていました。富士山の神様「(5) \_\_\_\_\_」を鎮めるために遠くから手を合わせて拝む「(6) \_\_\_\_\_」という形態がとられていました。
- 修験者たちの行場に：富士山の噴火が治まると、富士山で修行することによって験力(神通力)を得て、人々を救おうと山に登る修験者が出てきました。山頂をめざして、登りながら拝む「(7) \_\_\_\_\_」がはじまりました。
- 富士講の隆盛：18世紀には富士山を信仰するグループ「(8) \_\_\_\_\_」が誕生し、さらに湖や洞くつなどの霊場を巡りながら拝む「(9) \_\_\_\_\_」が広まりました。

修験者が修行で使った富士の金剛杖は古来、病気に効くとされていたよ。



だいもん 第3問 「⑩江戸の富士の山開き」を見て、下の空欄にあてはまる言葉を書き入れよう。

- 江戸やその周辺地域の富士講は、誰もが気軽に富士登山ができるように(10) \_\_\_\_\_ をつくりました。富士講が増えるとともに、(10)の数も増えていきました。

当初、富士塚は、富士山が見えるところに造られ、富士塚から富士山を拝んでいたよ。(選択)



# 南

第4・5・6問は、富士山の霊場を巡る「巡拝」だね。



第4問 「⑩富士講信者の旅」の裏側のタッチパネルで「1」富士講信者の旅」を操作して、下の空欄にあてはまる言葉を書き入れよう。

- 7月10日 江戸を出発。
- 7月11日 高尾山、琵琶滝で(11)\_\_\_\_\_。
- 7月12日 上吉田、外川家の(12)\_\_\_\_\_住宅に泊まろう。
- 7月13日 船津胎内樹型※2、中に入れば(13)\_\_\_\_\_と世に伝わる。
- 7月14日 「六根清浄」とかけ念仏を唱えつつ、険しい道を登りきる。

湖や滝の水をあびることで、心と体をきたえたり、清めたりしたんだよ。



御師については、展示「⑪⑫参詣者が集った町川口・吉田」に詳しく書いてあるよ。

と世に伝わる。

※2樹型とは、木に溶岩が流れ込み、木の形に空洞ができたものだよ。

第5問 「⑮人々が祈り、巡った富士山頂」の映像を見て、下線にあてはまる言葉を選び、御来光と御来迎※3の違いを学ぼう。

ヒントだよ！ ※3来迎とは、人が亡くなった時に仏様(阿弥陀三尊)が死者を迎えに来て、極楽浄土に行くことです。富士山に登ることは、一度死ぬことであり、富士山から下山することは、新しく生まれ変わることを意味しました。そうすると、病気が治り、さまざまな願いがかない、死後には、極楽に行けると考えました。

注意！：展示の中に入ると映像が始まります。映像は、どんどん進みます。見逃さないでね。

- 御来光：東を向いて日の出を見る。高山で尊いものとして迎える日の出。
  - 御来迎※3：西を向いて日の出を背中に受けると・・・
- 自分の影の周りに虹色の輪がかかる(14) ブロッケン・ブロック 現象が起こることがある。
- その影を、(15) 阿弥陀如来・大日如来 が迎えに来たと思い、「御来迎」と呼んでいた。



第6問 「⑭富士講の心身を清めた水辺」を見て、富士信仰修行の場所を下の空欄に書き入れよう。

クイズの答えは、展示の周りを一周するとわかるよ。



- 富士山を登るとともに、巡った場所は、内八海と呼ばれる、山中湖、明見湖、泉津湖(泉瑞)、河口湖、(16)(17)\_\_\_\_\_、(16)(17)\_\_\_\_\_、本栖湖、四尾連湖の8つの湖です。
- 長谷川角行※4は、これら内八海以外に、(18)\_\_\_\_\_富士講遺跡、(19)\_\_\_\_\_滝などでも修行をしました。

※4長谷川角行は、富士講の祖(はじめた人)だよ。

- 富士講信者は、富士山の山腹を一周する(20)\_\_\_\_\_巡りも行いました。



ちなみに富士山の山頂を一周することを「お鉢巡り」といいます。

正解数

こ

判定

20こ  
はかせ

19~15こ  
ごうかく

14~10こ  
まあまあ

9こ以下  
がんばろう

## 富士山世界遺産センター南館ワークシート 富士信仰の歴史 答え

- 第1問 (1)女性(じょせい)または、女神(めがみ)  
(2)大日如来(だいにちによらい)  
(3)木花開耶姫命(このはなさくやひめのみこと)
- 第2問 (4)怒り(いかり)  
(5)浅間神(あさまのかみ)  
(6)遙拝(ようはい)  
(7)登拝(とはい)  
(8)富士講(ふじこう)  
(9)巡拝(じゅんぱい)
- 第3問 (10)富士塚(ふじづか)
- 第4問 (11)水行(すいぎょう)  
(12)御師(住宅)(おし(じゅうたく))  
(13)生まれ変わる (うまれかわる)
- 第5問 (14)ブロッケン  
(15)阿弥陀如来(あみだによらい)
- 第6問 (16) (17)西湖(さいこ) または 精進湖(しょうじこ)  
(18)人穴(富士講遺跡)(ひとあな(ふじこういせき))  
(19)白糸ノ(滝) (しらいとの(たき))  
(20)中道(巡り)(ちゅうどう(めぐり))